大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2022年第4週(1月24日~1月30日)

今週のコメント

~新しい生活様式の実践~ 手洗い、マスク着用、身体的距離の確保、密閉・密集・密接の回避が重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症 増加の兆し」

第4週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は1,340例であり、前週比22%減であった。

定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、流行性角結膜炎の順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ5.63、0.37、0.26、0.15、0.13である。

感染性胃腸炎は前週比25%減の1,109例で、南河内9.31、泉州8.30、堺市6.58、中河内6.00、大阪市北部5.86であった。

RSウイルス感染症は24%増の72例で、南河内1.19、大阪市北部1.00、大阪市南部0.53である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は9%減の51例で、大阪市南部0.79、泉州0.70、北河内0.31であった。

流行性角結膜炎は75%増の7例で、泉州・大阪市東部0.33、大阪市南部0.25である。

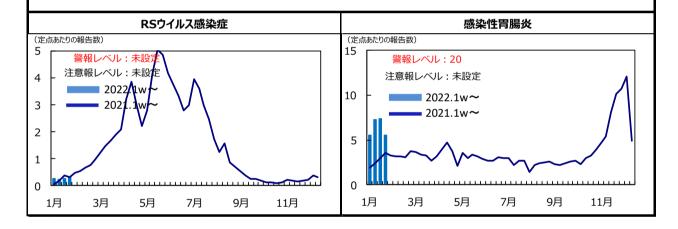


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2022年第4週1月24日~1月30日)

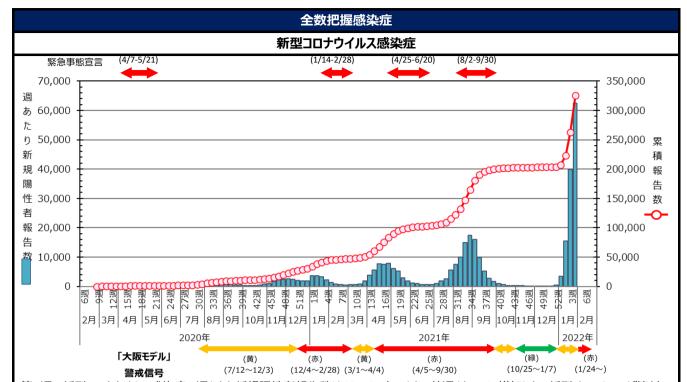
第4週の 順位	第3週の 順位	感染症	2022年 第4週の 定点あたり 報告数	前週比増減	2021年 第4週の 定点あたり 報告数	2022年第4週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	5.63	25%減	3.57	2歳_17%
2	2	RSウイルス感染症	0.37	24%增	0.32	1歳_42%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.26	9%減	0.48	10-14歳_20%
4	4	突発性発しん	0.15	35%減	0.38	1歳_57%
5	8	流行性角結膜炎	0.13	75%增	0.17	20歳以上_100%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.01	43%減	0.01	20歳以上(4例)_100%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第4週のコメント

~新型コロナウイルス感染症~

基本的な予防の徹底を(マスク着用、身体的距離の確保、 手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避)



第4週の新型コロナウイルス感染症の週あたり新規陽性者報告数は62,431名であり、前週より57%増加した。新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言は2021年9月30日に解除された。現在、大阪モデルは警戒信号(赤)である。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・エアロゾル・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の肺炎症状が現れる。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。感染拡大を防ぐには、ワクチン接種、マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、隔離、接触者調査が重要である。

新型コロナウイルス(COVID-19)関連情報(国立感染症研究所)

新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について(大阪健康安全基盤研究所)

新型コロナウイルス感染症関連特設サイト(大阪府)

表 2. 大阪府全数報告数 (2022年 第4週1月24日~1月30日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	1						1			8
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	1							1	10
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1								2
5 類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	1			1						6
	梅毒	11	1	1				1		8	66
	百日咳	1								1	4
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 62,431 2020年1月以降累計 325,114										
 結核	結核 新登録患者数:81名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 30名)										
(2021年11月分)	021年11月分) (府内累積報告数 1,065名、内 肺・喀痰塗抹陽性 412名)										

(2022年2月1日 集計分)